

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 元年 3月 2 日 事業所名 大宮ゆめの国デイサービスセンター 保護者等数(児童数) 65 回収数 33 割合 50 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	12	1	安全に気を付けて見て頂けることを今後も願う。	引き続き、1人1人が安全かつご満足いただけるような支援の場に努めてまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	14	1	現場を見たことがないため分からない。子どもの特性を発見してくれたことがある。	普段の支援の場を見学できるような機会を検討してまいります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	8			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	8		通所してから子どもの表情が良くなり、以前より穏やかになった。	引き続き、1人1人のニーズに沿った支援を行ってまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27	5		ダンスクラブや書道クラブがあり、土日の活動も楽しいよう。	引き続き、クラブ活動を通した発表の場も増やしていきけるよう検討してまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	14	11		クラブ活動を通して等、障害のない子どもと接する機会を設けられるよう、検討していきます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	27	7			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	8	3	連絡帳をもらいそびれる事がある。ちよつとしたことなら電話は面倒。日頃連絡帳で様子を拝見している。帰宅時の引継ぎでも丁寧に様子を伺い安心している。	日により連絡帳をお渡し出来ない事がございました。引き続き、ご利用いただいた日に連絡帳をお渡し出来るよう努めてまいります。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	17	7		家族会や、ご家族様参加型行事などで意見交換が行える場を検討していきます。
保護者への説明等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	18	12	ゆめまつりや外出活動等でお話出来る保護者の方がいた。	ご家族様と話し合える機会を設けられるよう、検討してまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	18	14	1		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	9	1		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	2		毎月の広報誌を子どもと楽しみに拝見している、写真付きで楽しい様子が伺える。	引き続き、広報誌で利用者様のご様子をお伝え出来るよう努めてまいります。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	31	3			
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	18	15	1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	21	2		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	31	3		通所してから色々なお友達と会えるのを楽しみにしています。	引き続き、お友達と良好な関わりの場を提供できるよう努めてまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	23	11		安心して願っています。	引き続き、1人1人がご満足いただけるような支援を提供できるよう努めてまいります。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 元年 3月 2日

事業所名 大宮ゆめの国デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		利用者様の年齢層に合わせて活動部屋を分けております。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○		児童指導員等加配加算の取得をしております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者へはアンケート形式でご意向調査を行っております。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアを必要とされる利用者様はございません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			夏祭りや外出行事にて機会を設けております。また、倶楽部活動を披露する場にて機会を設けております。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		実施しておりません。今後、相談支援機関と連携する等して、検討していきます。
	保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
㉜		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		家族会や、ご家族様参加型行事で意見交換が行える場を検討していきます。
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
㉞		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
㉟		個人情報に十分注意しているか	○			
㊱		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
㊲		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回避難訓練を実施しております。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			全職員対象に当該研修を実施しております。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束を行っておりません。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約時、ご家族様へアレルギー等の情報を確認するとともに、毎年アレルギー等に関する調査表への記載を促しています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。



部署名：大宮ゆめの園デイサービスセンター（放課後等デイサービス）	
管理者：小林 真大 児童発達支援管理責任者：小林 真大 児童指導員：福田敦史、清水彩可、有本直美 障害経験指導員：森屋晃子、今井真由子 指導員：古川勝敏、福田萌乃、津野田笑子、笹川美佐子 保育士：川口菜緒・佐藤美咲	
課題及び改善点	改善内容及び工夫
② 現場を見たことがないため分からない。  ⑧ 連絡帳をもらいそびれる事がある。ちよつとしたことなら電話は面倒。	② 普段の支援の場を見学できるような機会を検討してまいります。  ⑧ 日により連絡帳をお渡し出来ない事がございました。引き続き、ご利用いただいた日に連絡帳をお渡し出来るよう努めてまいります。
⑨ ⑩	⑨⑩今回のアンケートで「はい」と回答された方が少なかった項目になります。家族会や、ご家族様参加型行事などで意見交換が行える場を検討していきます。